

千葉商科大学 2025全学改組 記者発表会

千葉商科大学 学長

原科 幸彦

建学の精神と教育理念

「巣鴨高等商業学校」を前身として、
1928年 昭和の教育者、文学博士 遠藤隆吉により創設

時代背景: 1928年 バブル経済 利己主義が横行
1929年 世界大恐慌



創設者
遠藤隆吉博士

商業道德の頹廃を歎き、「まっとうな商い」の教育の必要性を痛感

■建学の精神 有用の学術 と 商業道德の涵養

社会に役立つ
実学の教育

精神のあり方である
「武士道」精神に基づく人間教育

■教育理念 建学の精神に基づき、実学教育を通じて「治道家(ちどうか)」を育成する

大局的見地に立ち、時代の変化を捉え、社会の諸課題を解決する、高い倫理観を備えた指導者

倫理観が求められる時代



企業の粉飾決算などの不正行為や
偽装問題、汚職、技能実習生などの人権問題等

「自社さえ良ければ」「自国の利益さえ守れば」という
利己主義が横行



現在の時代にこそ、新しい時代の「治道家」が必要

社会経済環境の変化

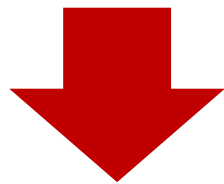
社会環境が目まぐるしいスピードで変化し、将来の予測が難しい現代社会

VUCA時代に突入

Volatility: 変動性、**U**ncertainty: 不確実性、
Complexity: 複雑性、**A**mbiguity: 曖昧性

変化に対応し続ける
人材を育成するため

実学教育を推進



未来志向の実学教育へ

VUCA時代

少子高齢化

新型コロナ

気候変動

グローバル

デジタル対応

これまでの経緯

理事長と学長がリードし、教員・職員の垣根を越えた
議論によるボトムアップも組み合わせ、組織改革を実行

2020年9月	フレームワーク検討プロジェクト
2022年 1月下旬～2月上旬	SD(Staff Development・教職員研修)開催 基盤教育機構、各学部・学科、事務局等の組織別に計10回にわたって開催。意見交換を実施。(参加率77%)
2022年 2月中旬～3月上旬	「スモールグループ意見交換会」開催 所属組織や教員・職員の垣根を越えて混成した17名程度からなる小グループで計18回にわたって実施。(参加率86%)
2022年 4月～	「CUC未来会議」開催 経営改革本部長が選出した若手から中堅の教職員28名を2グループに編成。2カ月間でそれぞれ計11回開催し、さらに両グループが一堂に会して意見交換するクロスセッションも実施。